

報道関係各位

2022年3月30日

～水道が引けない、水の確保が難しい現場に～

## 小型海水淡水化装置・循環式手洗いユニットレンタル開始

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下「アクティオ」)は、水道が引けない場所や、水の確保が難しい現場で活躍する、「小型海水淡水化装置」と「循環式手洗いユニット」のレンタルを、2022年3月30日(水)から開始いたします。

現在、水道が引けない現場では、散水車やポリタンクで水を運んでいる場合も多く、散水車にかかるコストやドライバー確保の課題、また、道の狭い現場では、大型車両が進入できないといった現実的な問題が多く存在しています。

また、水道を引く場合にも、水道を引き込むまでの時間、水道工事に伴う面倒な申請や、水道を引くための敷設工事、原状復帰までの手間など多くのハードルがあります。

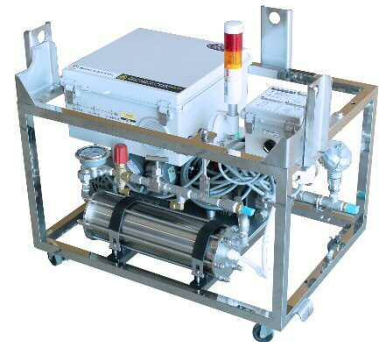
今回、レンタルを開始する「小型海水淡水化装置」と「循環式手洗いユニット」は、山間部や沿岸、海、河川などの土木現場全般、トンネルのシールド工事現場、高層ビルの途中階などの建築現場など、場所を選ばず設置が可能です。水道が引けない現場で、簡単に短時間、省スペースで設置可能な製品を採用しました。

アクティオは今後も「レンタル」のノウハウを活かし、様々な社会問題を解決する製品やサービスを提供していきます。

※「小型海水淡水化装置」と「循環式手洗いユニット」は併用使用可能な製品です。

### ■「小型海水淡水化装置」特長

- ・世界最小クラスで持ち運びが可能
- ・海水を1時間で約 50L～60L 浄水可能
- ・100V 駆動であり、小型の発電機で運用可能



### ■「循環式手洗いユニット」特長

- ・場所を選ばず手洗いが可能で、給排水の手間が激減。
- ・石鹼を使って手洗い可能。独自の浄水・殺菌機能を搭載した高い洗浄力を誇ります。
- ・ワンプッシュ蛇口で衛生的、最低限の接触で手洗いが可能安全弁を使用し衛生面も配慮。

循環システムで常時、浄水・殺菌排水の河川放流も可能な製品。

- ・ポータブル型で設置が簡単。工事や原状復帰の手間やコストを気にせずどこでも設置が可能。



■「小型海水淡水化装置」使用用途例



■「小型海水淡水化装置」浄水前と浄水後の比較



■「小型海水淡水化装置」



本体



取水ポンプ



前処理フィルターユニット

## ■「小型海水淡水化装置」製品仕様

本体

NETIS登録番号: QS-190054-A

型式		MYZ E-60
電源	(V)	AC100(50Hz/60Hz)
消費電力 <sup>※1</sup>	(kW)	定格1.5
浄化量		淡水:100~120L/h <sup>※2</sup> 海水:50~60L/h <sup>※2</sup>
浄化比率		淡水:60%浄化、40%排水 <sup>※2</sup> 海水:30%浄化、70%排水 <sup>※2</sup>
寸法(L×W×H) <sup>※3</sup>	(mm)	810×685×555
乾燥重量	(kg)	約70

※1 取水ポンプ含む。

※2 原水の性状により変動します。

※3 異常警告灯含む。

## 前処理フィルターユニット

型式		PT-1
フィルター		5μセディメント 2本 0.5μセディメント 1本
寸法(L×W×H)	(mm)	700×300×780
乾燥重量	(kg)	約19

## ■「循環式手洗いユニット」



## ■「循環式手洗いユニット」製品仕様

NETIS登録番号: QS-210024-A

型式		MYZ O-20Plus
電源	(V)	AC100(50Hz/60Hz)
消費電力	(W)	定格600
基準造水量		40～60L/h前後 <sup>※1</sup> 0.7～1L/m前後 <sup>※1</sup>
浄化TDS	(ppm)	1～50 <sup>※1</sup> 水道法が定める水質基準項目をクリア <sup>※2</sup>
寸法(L×W×H)	(mm)	550×1,200×1,260
乾燥重量	(kg)	約90

原水の性状によりフィルター交換サイクルは早まります。

※1 原水の性状により変動します。

※2 飲料水としてはご利用できません。

## ■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専

門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

【画像素材 DL リンク】<https://www.pr-today.net/a00294> パスワード: aktio

### ■本商品に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ エンジニアリング事業部 環境部 担当:井藤  
連絡先:03-6666-2434

### ■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤・高島  
TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp